わかすぎ

vol.137　2015.2

公益財団法人
三重こどもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城
〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL0598-23-7735　FAX0598-23-7792
ホームページ　http://www.mie-cc.or.jp

平成26年10月開催　2525まつり P4-5

平成26年10月開催　つくってあそんじゃお！第1弾 みんなでハロウィン

オレンジまつり P6

平成26年11月開催

みんなのえがおを貼った にこにこのかべが…

完成しました

平成26年12月

絵本とさんぽ 特別イベント ひげのおっさんと星を楽しもう！

平成27年1月開催

平成26年12月開催　「家庭の日」絵画・ポスター展表彰式 P2

平成27年1月開催　こどもわかもの育成支援のための全体研修会 P3

平成27年2月開催　トワイライト プラネタリウム倶楽部

財団のシンボルマーク

地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。

平成26年度「家庭の日」絵画・ポスター展

当財団では、「家庭の日」啓発事業として、毎年絵画・ポスター展を実施しています。7回目となる今回は、三重県内の小学校・中学校（54校）より238作品が集まり、その中から、知事賞・理事長賞・奨励賞・みえこどもの城館長賞の19作品が選ばれました。
（受賞者および作品は、本誌の最終頁に掲載されています。）

知事賞表彰の様子

表彰式をみえこどもの城で開催しました!!

平成26年12月21日（日）に、三重県立みえこどもの城において表彰式が行われました。当日は、作品をスクリーンに投影して受賞者にコメントをいただきながら表彰を行いました。

表彰式の後には、腹話術劇団「はたいも」さんによる腹話術ショーが行われました。
表彰式後の緊張した場の雰囲気を和らげるケンちゃん人形との楽しい腹話術ショーが披露され、会場は笑顔と笑い声でいっぱいになりました。

「家庭の日」とは

三重県青少年健全育成条例において、「健全育成に関する県の施策」として第9条の2に「毎月第3日曜日を家庭の日とする」と定め、平成8年10月1日から施行されています。
三重県では「家庭の日」事業として、明るく楽しい家庭づくりを推進する様々な取組を行っています。

後援　三重県・三重県教育委員会・三重県小中学校長会・三重県PTA連合会
三重県私学協会・NHK津放送局・三重テレビ放送株式会社

入賞作品巡回展示

今回表彰された作品は、三重県内の様々な施設で展示されました。

三重県立みえこどもの城
H26.11.20～H27.1.9

三重県庁 1F 県民ホール
H27.1.15～H27.1.23

伊勢市生涯学習センター いせトピア 1F ふれあい広場
H27.1.29～H27.2.3

名張市役所 1F ロビー
H27.2.5～H27.2.12

平成27年1月16日(金)

平成26年度 こどもわかもの育成支援のための全体研修会を開催しました

寒さ厳しい1月の半ば、内閣府及び三重県健康福祉部より子ども育成支援に関する施策に携わる方々を講師としてお招きし、三重県立みえこどもの城ドームシアターにて研修会を実施しました。
研修会には県内各地から市町民会議関係者、行政関係者等約70名が集まり、現在の内閣府の取組や、子どもを取り巻くネット被害の現状等についての講演に参加しました。

講演1　子ども・若者育成支援施策について
講師：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付調査官　小山 浩紀 様

講演2　子どものネット被害防止について～私たち大人ができること～
講師：三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課　主幹　東浦 重人 様

講演1では、「いじめ」「不登校」「少年非行」「スマートフォン所有率」等々のデータを交えながら子どもや若者の現状について講演いただきました。

講演2では、ネット社会の危険性に対して十分な知識を持っていない子どもが犯罪の被害者や加害者になったり、自らネット上に個人情報を掲示し悪用されたりする問題が起こっている事例などをご紹介いただき、深刻さについて改めて考える機会となりました。

平成26年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰

平成27年5月25日(月)
財団設立10周年記念事業において表彰式を行います。

平成27年1月30日(金)開催の審査会で、次の方々が子ども若者の育成支援に関し、特に顕著な業績があると認められました。

受賞者紹介（順不同・敬称略）

個人　青少年指導者

桑名市　**伊藤（いとう） 香（かおり）**
民生主任児童委員として地域に貢献された。また桑名市青少年育成市民会議多度支部の副部長として、「子育て教室」「親子料理教室」等の活動を通じて、親子の対話・絆、また、食育による青少年、特に家庭の健全化活動に取り組まれている。

熊野市　**富士本（ふじもと） 一馬（かずま）**
熊野市青少年育成市民会議が推奨している「愛の声かけ運動」に積極的に参加・協力し、毎日児童生徒の登下校時には、バス停まで迎えに行き、学校まで送り届けている。その後は街頭に立ち、子どもたちに積極的に声をかけ、交通安全指導をしながら、児童生徒の安全確保と健全育成に取り組まれている。

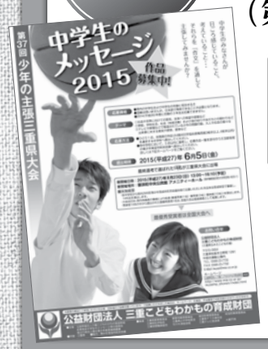
団体

尾鷲市　**い組子供太鼓（ぐみこどもたいこ）**
当団体は、平成15年6月子どもたちに郷土芸能を伝承するとともに、青少年の育成を目的で設立された。週1回を練習ベースに、現在18歳未満の子ども26人のメンバーが大人の指導を受け、毎年9月と2月の祭礼やイベント等で活躍されている。

作品募集中！

日ごろ感じていることや考えていることを応募してみませんか？

中学生のメッセージ2015
（第37回少年の主張三重県大会）



募集案内

応募資格　県内の中学生および中学生の年齢の相当する方
提出先　各中学校を経由して、当該地域の青少年育成市町民会議まで
提出期限　平成27年6月5日（金）

※最終選考で選ばれた14名は、平成27年8月23日(日)、御浜町中央公民館にて発表していただく予定です。そこで最優秀賞等が決定されます。
応募方法など詳細については当財団ホームページを参照してください。
作品応募者全員に参加賞を贈呈します。また、当事業に対して協賛していただける企業・団体を募集しています。

実行委員会
（熊野市青少年育成市民会議、御浜町青少年育成町民会議、紀宝町青少年育成町民会議）
からたくさんの応募を待っています！

おかげさまで開館25周年

三重県立みえこどもの城開館25周年記念事業

2525まつり

～子どもたちにつたえたい三重の魅力～

2日間で総勢、4891名の　皆さんにご参加いただきました

秋深まる、10月11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）の3日間、三重県立みえこどもの城開館25周年を記念して、「2525まつり」を開催しました。
「子どもたちに伝えたい三重の魅力」をメインテーマとし、初日のオープニングセレモニーをはじめとして、三重県内の青少年育成市民会議の皆さん、地元の町づくり協議会の皆さん、こどもの城ボランティアの皆さん、三重県で活躍するキッズチアグループ・い組太鼓組の皆さんなど、たくさんの方々にご参加いただきました。

鈴木知事もセレモニーで激励

11日のオープニングセレモニーには、鈴木英敬三重県知事にもご出席いただき、子どもたちが笑顔になれる場所であるとともに、保護者にとっても、子育てに孤立せず、子育てを楽しみ、自分の人生を楽しむ場所であり続けてほしいとの激励の言葉をいただきました。

みんなの笑顔いっぱいのこどもの城に
～にこにこのかべ～ 表紙中央参照

開館25周年記念事業として、これからもみなさまの笑顔を大切に、大人たちが子どもを守っていくための記念のモニュメント「にこにこのかべ」を制作しました。笑顔を貼る台座となる尾鷲ヒノキの額縁は、岡三証券株式会社様と株式会社第三銀行様にご寄贈いただきました。

自画像を丸太に描き
額縁にはりつけるこどもたち

25周年応援コメント

こどもの未来を楽しみに！　地域で応援します！
松尾まちづくり協議会(立野地区)　垣本 長生様

11日（土）セレモニースケジュール

10:00～　開会
キッズダンスステージ(FITNESSCLUB AMIYのみなさん)
みえこどもの城のキャラクターと一緒に踊ろう!
知事挨拶
来賓挨拶
「い組子供太鼓（尾鷲市）」演奏
「にこにこのかべ」作成キックオフセレモニー
にこにこまつり3日間のご紹介
記念撮影

11日（土）伝えたい！熊野古道の魅力

「い組子供太鼓（尾鷲市）」演奏　東紀州物産展
お餅つき　ソシごまをまわそう　射的あそび　伝えたい三重のおはなし
DVD上映　尾鷲ひのきでつくろう！「木のはがき」「マイ箸」

1日目は、オープニングセレモニーのほかに、「熊野古道の魅力を伝えたい」と題して、三重県内の青少年育成市民会議の皆さんによるお餅つきや、昔あそびのコーナー、東紀州の特産品の販売、三重県農林水産に携わる皆さんによる尾鷲ヒノキを使った工作など、紀北・紀南地域の魅力が詰まった一日となりました。

25周年応援コメント

平成26年度より四日市市の会長をおおせつかり、財団の事業にも参加させていただいています。頑張ってください！
四日市市青少年育成市民会議会長　竹内 稔様

12日（日）遊びたい！パパってすごい！家族って楽しい！

ミニ運動会　円形広場で親子ミニ運動会
人形劇「ふわふわくんとアルフレッド」(皇學館大学ユースプロジェクト)
親子で一緒に“ストローグライダー”づくり&ミニ大会～パパは整備士～ 松阪ケーブルテレビ・ステーション「たにがわハカセの作ってみよう！」公開収録

2日目は、家族・特にお父さんと子どものふれあいをテーマとし、ミニ運動会やストローグライダー作りなど、見て、作って、動いて、体を目いっぱい使って家族の交流を促進するイベントを行いました。
また、皇學館大学との連携事業「ユースプロジェクト」のメンバーによる人形劇も、たくさんの子どもたちに観覧してもらい、盛況となりました。

13日（月・祝）聴かせたい！三重に伝わるお話いろいろ

は台風のため中止になりました。

10月4日(土)～26日(日)
こちらのイベントも同時開催

世界遺産登録10周年記念 キッズ熊野古道体験ラリー

クイズやスタンプラリーを通して、子どもたちが楽しみながら、熊野古道を学びました。
共催・監修／三重県立熊野古道センター

南川三治郎写真展

三重県出身の写真家南川三治郎さんの熊野地区の写真を展示しました。

12日のミニ運動会に使用した玉入れの器具は、旭電気株式会社様にご寄贈いただきました。

2525まつりにご協力いただいた団体・企業

三重県農林水産部　三重県地域連携部南部地域活性化局
三重県環境生活部　県内青少年育成市町民会議
三重県総合博物館ミュージアム・パートナー生き物グループ

みんなでつながろう！
オレンジリボンキャンペーン

オレンジまつり！

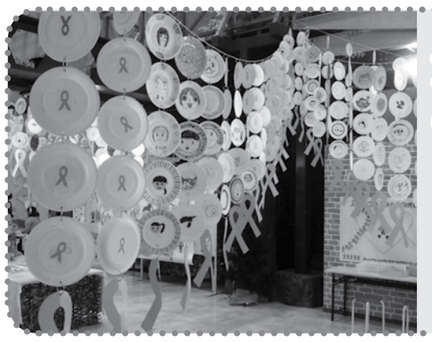
爽やかな秋晴れの11月16日（日）、三重県子ども虐待・いじめ防止啓発事業として「オレンジまつり！」を開催しました。子どもたちの夢、いじめに対するメッセージをのせた「オレンジみこし」を担ぐイベント2回目となります。今年は更に「オレンジまつり」の中に「オレンジ縁日」を行い、地域、団体、企業、大学の皆さまにご協力いただきました。

ご協力いただいた地域・団体・企業紹介

（公社）三重県歯科医師会、子育て・女性健康支援センター・みえ、（特）三重県子どもNPOサポートセンター、（特）松阪子どもNPOセンター、岡三証券株式会社、社会福祉法人まつさか福祉会 向野園、皇學館大学レクリエーション部、皇學館大学奇術部、立野地区の皆さん、松尾まちづくり協議会の皆さん、はぐくみ隊、加藤椎茸店、小児科医・川瀬昌弘、学生ボランティア

（順不同・敬称略）

地域の栄養士の皆さまによる、地域野菜を使ったふるまい汁や、大学生の皆さんによる読み聞かせやマジックあそび。団体の皆さまによる、赤ちゃん人形の抱っこ体験、子育て相談など15団体・105名の皆さまに様々な縁日を催していただきました。皆さまのご協力もあり、参加した親子は400名！たくさんの親子とのふれあいが生まれ、「子どもたちの未来と笑顔を守りたい」という輪が広がる一日となりました。



飾ろう！みんなの笑顔1000%

11月の1ヶ月間、1Fイベントホールに子どもたちが描いた笑顔のイラスト1000枚を飾りました。また、子どもを守るネットワーク、期間・団体をイラストを交えた一覧表でわかりやすく展示しました。

名張市長の挨拶

みえこどもの城がやってきた！

名張市・名張市教育委員会＆みえこどもの城 共催事業 in名張

12月20日（土）、名張市教育センターで開催された「教育フォーラムinなばり2014」に参加しました。名張市青少年育成市民会議と協働し、みえこどもの城はモバイルプラネタリウム（エアドーム）とカプラ（フランス生まれの積木）を提供しました。約200人の家族連れで賑わいました。

教育フォーラムinなばりとは…

このイベントは名張市が教育委員会と一体となって子どもの育成を考える場を持ちたいと、平成23年度から毎年開催されています。各種団体による体験展示コーナーを設置し、子どもから大人までみんなが夢中になれるイベントです。

シリーズ みえこどもの城ってこんなところ！

大学・中学校と連携してこんなことをしています！

インターンシップ・わくわくワーク（職場体験）

みえこどもの城では、若者の仕事への夢や意欲を育むために、教育機関と連携したインターンシップ・職業体験事業を実施しています。

5〜6月 松阪市内中学校　職業体験「わくわくワーク」

館内で展示する展示パネルの作成や、団体の幼児たちの誘導など、学校では体験できないような作業をしっかりと丁寧に行っていました！

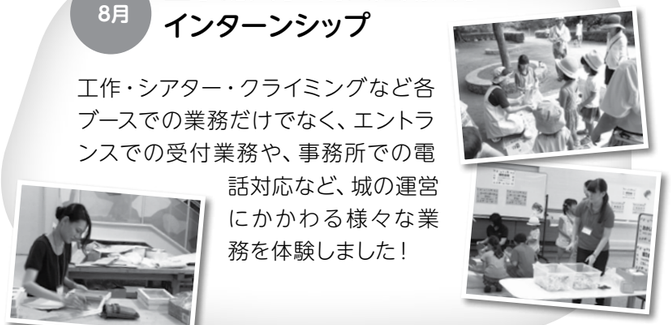
参加者のコメント

仕事の大変さや難しさ、楽しさややりがいを感じることができました　松阪市立西中学校　T・Tさん

仲間とのチームワークの必要性を強く実感しました　松阪市立中部中学校　M・Aさん

『派手な仕事でも、小さな仕事が積み重なっている』ということがわかりました　松阪市立殿町中学校　H・Iさん

8月 皇學館大学・高田短期大学インターンシップ



工作・シアター・クライミングなど各ブースでの業務だけでなく、エントランスでの受付業務や、事務所での電話対応など、城の運営にかかわる様々な業務を体験しました！

参加者のコメント

実習でお客様に楽しんでいただきながら、感謝の気持ちを持つことの大切さを学びました　高田短期大学　A・Tさん

自分の伝えたい事を自分の言葉で表現することの難しさと大切さを学ぶことができました　皇學館大学　C・Kさん

平成26年度

「家庭の日」絵画・ポスター展

入選作品決定!!

「家庭の日」
啓発カレンダー
作りました!

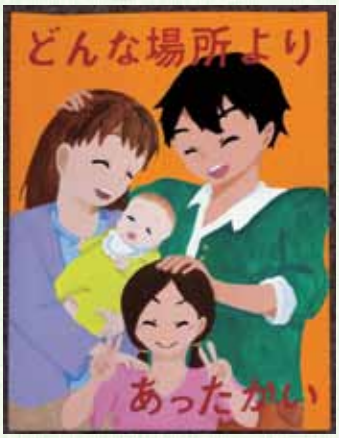
知事賞

「みんな家族だよ
生まれてきてくれてありがとう」

玉城町立外城田小学校
3年　南出 哲志さん

「弟の歯がぬけた」

松阪市立阿坂小学校
6年　小林 沙理さん



「どんな場所よりあったかい」

桑名市立光陵中学校
2年　内藤 玲花さん

理事長賞

「みんなで
カヌーにのったよ」

松阪市立幸小学校
1年　田村 千咲さん

「家族みんなで
おしゃべりしたよ」

玉城町立田丸小学校
1年　青木 開さん

「家族の花」

鈴鹿市立深伊沢小学校
4年　石田 瑠さん

「家族で遊んだ楽しい日」

名張市立つつじが丘小学校
5年　大和田 里莉さん

「春のような家族」

鈴鹿市立白鳥中学校
1年　末吉 彩乃さん

「体も心もあたたかい
家庭の日」

津市立久居西中学校
2年　医山 顕大さん

館長賞

「かぞくでたべると
おいしいね」

名張市立美旗小学校
1年　森井 ここあさん

奨励賞

- 四日市市立常磐西小学校2年　早水 咲来さん　「楽しかった東京ディズニーランド」
- 松阪市立山室山小学校3年　泉 温斗さん　「かぞくでキャンプをして大きな魚をつりたい」
- 玉城町立外城田小学校3年　中野 由菜さん　「みんなでの～んびり」
- 津市立香良洲小学校4年　後藤 幸多さん　「バーベキュー、ながしそうめんパーティーでかぞく全員大集合!!」
- 玉城町立田丸小学校4年　野田 伊鞠さん　「夏祭りの花火と家族」
- 名張市立美旗小学校6年　玉田 千咲稀さん　「だんらんで心あたたかく」
- 松阪市立三雲中学校1年　坂井 一由さん　「いつまでも大切な家族」
- 四日市市立三滝中学校2年　藤井 斗輝雅さん　「みんなですごそう家族の日」
- 鈴鹿市立白子中学校3年　井手 菜亜子さん　「家族でドライブ」